

私立大学図書館協会西地区部会 九州地区協議会
2023（令和5）年度 第2回定例幹事会 議事録

1. 日 時 2023（令和5）年12月1日（金）13時00分～14時00分
2. 開催形態 Web会議（Zoom）
3. 参加校 8館 12名

地区別・職務上 内規第3条による	大 学 名	役 職 名	氏 名
福岡北部	九州国際大学	課長	いまい たかし 今井 卓
福岡南部	サイバー大学	図書館長	ふじた れいこ 藤田 礼子 (欠席)
		図書館担当	いのもと よしこ 井元 祥子
		図書館担当	やまもと ひろこ 山本 裕子
九州中部	立命館アジア 太平洋大学	専任職員	ゆのき はじめ 柚木 一
九州南部	鹿児島純心大学	課長	いわなが まさきこ 岩永 眞佐子
九州地区理事校	久留米大学	課長	の だ しゅんすけ 野田 俊介
		課長補佐	やました あつこ 山下 敦子
内規第3条第2号 による出席 [前理事校]	福岡工業大学	事務部長	なかしま りょうじ 中島 良二 (欠席)
		係長級	くらもと いくえ 倉本 育江
			ごとう あさこ 後藤 麻子
内規第3条第3号 による出席 [今年度協議会総会当番校]	活水女子大学	図書課長	おくむら はるき 奥村 治輝
内規第3条第3号 による出席 [次年度協議会総会当番校]	南九州大学	主任	おがた ひろみ 緒方 裕美
		司書	たなか こずえ 田中 こずえ

4. 議 事

議事に先立ち、記録としてWeb会議をビデオレコーディングにて録画することを理事校である久留米大学が提案し、承認された。

- 1) 開会挨拶を理事校 久留米大学が行った。
- 2) 当番校挨拶を南九州大学が行った。
- 3) 幹事会内規第5条に則り、理事校である久留米大学を議長に選出し承認された。
- 4) 議長による資料確認を行った。
- 5) 出席者名簿順に自己紹介を行った。

欠席者：サイバー大学（館長：藤田礼子）、福岡工業大学（事務部長：中島良二）

6) 議題（1）協議事項

- ①2024年度九州地区協議会の年会費、協議会参加費、情報交換会費について
理事校が資料1をもとに2024年度も暫定的に年会費を徴収しないことを提案し、承認された。

②2024年度九州地区協議会総会の実施計画（案）について

2024年度当番校である南九州大学が、資料2をもとに2024年度九州地区協議会総会の実施計画案を提案した。

- ①②ともにオンライン開催に伴う提案であることが補足され、特に意見等なく、承認された。

議題（2）報告事項

①2023年度九州地区協議会報告について

2023年度当番校である活水女子大学が、資料3-1から3-4をもとに、2023年度の報告を行った。

②2023年度九州地区研究会開催記録について

研究会幹事校（沖縄科学技術大学院大学）に代わり、理事校が資料4-1をもとに研究会決算報告を行った。監査館（沖縄国際大学）による監査途中のため、案として審議し承認された。監査館が押印した書類は後日送付することを補足した。

議題（3）確認事項

- ①2024年度九州地区大学図書館協議会（私大部会）表彰委員館、編集委員館の選出について

理事校が資料 5 をもとに、以下の各館を選出し承諾いただいたことを報告した。

2024 (R6) 年度 表彰委員館 中部 西九州大学

編集委員館 南部 別府大学

今後は、私立大学図書館協会九州地区協議会総会に諮り推薦し、九州地区大学図書館協議会総会にて選出される。

②私図協西地区部会第 1 回役員会について

理事校が資料 6 をもとに第 1 回西地区部会役員会報告を行い、西地区部会の組織・活動のスリム化について以下の補足をした。

- ・部会総会当番校の廃止を 2024 年度から開始する
- ・西地区部会会務スリム化検討委員会 2023 を立ち上げる

③【参考資料】九州地区協議会幹事会内規

理事校が内規（資料 7）を提示したことを説明した。

議題（4）その他

①「九州地区協議会役員校等ローテーション表」〔2024 年度版〕について

理事校より資料 8 および当日配付資料について以下の説明、報告があった。

ア) 資料 8-1 および資料 8-2 について

記載されている年号を西暦に統一したことを報告した。

また、聖マリア学院大学および保健医療経営大学は 2022 年度をもって脱退したため、資料から除いていることが説明された。

イ) 資料 8-3 について

昨年度の定例幹事会にて ABCD の 4 地区について加盟校数の均等が承認された。また 2022 年度脱退した 2 大学を削除および 2023 年度より加盟した令和健康科学大学を追加し、地区内の項番を修正したことが説明された。

ウ) 私立大学図書館協会役員校・当番校等一覧（西地区部会関係）(1) について

九州地区が担当する 2026 年度私立大学図書館協会総会・研究大会当番校に崇城大学、2027 年度西地区部会研究会当番校に熊本学園大学がそれぞれ担当することを承諾したことが報告された。

西地区部会のスリム化に合わせ、九州地区について理事校より以下の提案があり、承認された。

- ・ 2025 年度より協議会当番校を廃止し、当番校の業務を理事校が受け持つ。
- ・ 久留米大学は 2025 年度西地区部会総会当番校の予定であったが、2024 年度より総会当番校が廃止されるため、九州地区協議会の理事校を 2 期目も引き受ける。
- ・ 九州地区協議会役員校等ローテーション（資料 8-1）にある協議会当番校の輪番を、2025 年度当番校予定である西南女学院以降から九州地区研究会の幹事校にスライドする。

また、九州地区研究会の発表当番校については、従来の決められたテーマによる事例発表だけではなく、テーマを決めずに所属図書館の紹介や事例も可とすることが提案され、承認された。

エ) 資料 8-3（当日配付分）について

2024 年度以降の地区別幹事校については、ローテーション等を考慮し、掲載されている大学に依頼していくことが提案され、承認された。

最後に、主にウ) について出席大学ごとに意見を述べた。提案により研究会の発表がしやすくなるという賛成意見や、当番校を廃止することで理事校の負担が増えるのではないか、また、西南女学院への確認や次期理事校へ相談することが必要ではないかという懸念が挙げられた。

懸念に対して理事校より、九州地区協議会加盟校 48 校すべてが参加できる協議会であるべきで、参加しやすい方法を模索した結果であり、これからも理事校業務のスリム化を含めた協力を依頼していくと説明され、議事は終了した。

以 上
(議事録作成 南九州大学)